

令和

2

4

現代文 古文・漢文

問題データベース vol.8

令和2-4年度版

使用マニュアル

クラウド
ワード・一太郎
対応

目 次

1.	製品仕様／動作環境	3
2.	使用規定	4
3.	本製品の使い方	
	学校登録方法	5
	お客様個人情報の取り扱い原則	5
	基本画面と操作方法	6
	ファイル出力時の注意	7
	旧製品をご利用の方へ	8
	外字の登録について	9
4.	付録 収録作家・作品・大学名一覧	12

問題データベース Vol.8 お客様控え

重要 本製品のライセンス登録に必要な「シリアルキー」です。大切に保管してください。

製品名 ●●●問題データベース Vol.8

製品番号 1111

シリアルキー (8桁英数字)

利用者はマニュアルの使用規定を承諾したものとします。

以下はライセンス登録に必要な情報です。上記「お客様控え」とともに、大切に保管してください。

お名前	
学校名・会社名など	個人使用の場合は、ご職業など 部署名
Eメールアドレス	シリアルキーに紐づけられるため、必ず控えておいてください。

使用機種 以下はサポートのために必要な情報です。お問い合わせの際にご用意ください。

パソコン本体	メーカー	機種
メモリ	容量	MB
OS の種類		
アプリの種類	Word	一太郎

1. 製品仕様／動作環境

◆製品仕様

- 本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

本製品の構成をご確認ください。

➤使用マニュアル（本書）＋シリアルキー（シール貼付） 1 冊

- 本書で使用している画面、印刷レイアウトは、開発中のものであり、実際の画面とは、異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名、商品名、又はロゴは、各社の商標または、登録商標です。

◆動作環境

- 機種：パソコンコンピューター

- O S :Microsoft Windows 8.1/10/11、Chromebook の OS 環境（全て日本語版）

※各種設定には、管理者権限^{*1}が必要となります。

- CPU : 1GHz 以上の 64 ビット (x64) CPU

- メモリ : 2 ギガバイト (GB) RAM

- Microsoft Word（以下「MS-Word」という）の最新バージョン

- ジャストシステム一太郎（以下「一太郎」という）の最新バージョン

- Microsoft Edge または Google Chrome の最新バージョン

- インターネット接続環境

※Microsoft Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または、商標です。

※1 管理者権限 :Administrator 権限。Windows の全ての機能を使えるユーザー権限。

2. 使用規定

本使用規定は、お客様と株式会社明治書院（以下「弊社」という）の間で「問題データベース Vol.8」（以下「本製品」という）に関する使用条件などを定めたものです。

1. お客様は、本製品について、以下の事項を了承するものとします。
 - (a) 本製品に収録される情報（問題）は、各大学の入学試験で出題されたものであり、各設問の妥当性について弊社は責を負わないこと。
 - (b) 本製品に収録される情報（問題）には、実際の出題とは異なる表記や修正を加えている場合があり、オリジナルとの完全一致を保証するものではないこと。
2. 本製品が提供する情報に不備があった場合など、訂正情報の提供などにより対応することとします。
3. 本製品に関する弊社のお客様に対する損害賠償は、故意または重過失による場合を除き、直接かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本製品の標準価格を限度とします。本項は、本製品に関する弊社お客様に対する損害賠償責任の全てを規定したものとします。
4. 本製品に収録される問題に引用される作品の著作権は、各著作権者に帰属します。
5. 本製品プログラムおよび電子化データの著作権は弊社に帰属します。
6. 弊社は、お客様に対し、本書に従い、お客様自身が使用するアカウント 1 個に限り、本製品を使用する権利を許諾します。また、非営利目的に限り、本製品から抽出・加工したデータを使用・配布する権利を許諾します。
7. お客様は、本製品について以下の行為をすることはできません。
 - (a) 使用規定に明示的に許諾される場合を除き、複製、改変、解析、送信すること、およびその他の使用または利用をすること。
 - (b) 第三者に上記(a)の行為を許可することおよび有償で譲渡または貸与すること。
8. その他
本使用規定に定めのない事項については、著作権法および関連法規に従うものとします。

※なお、「明治書院版 drilln」は有限会社 kivotoys が提供するサービス「drilln」を利用しています。明治書院版 drilln の利用にあたっては、drilln の利用規約を必ずご確認ください。

3. 本製品の使い方

◆学校登録方法

- ・まず、学校登録をしていただきます。
- ・次のURL、QRコードで表示されたページにあるURLを開いてアカウント登録を進めてください。

<https://meiji.drilln.jp/d/>



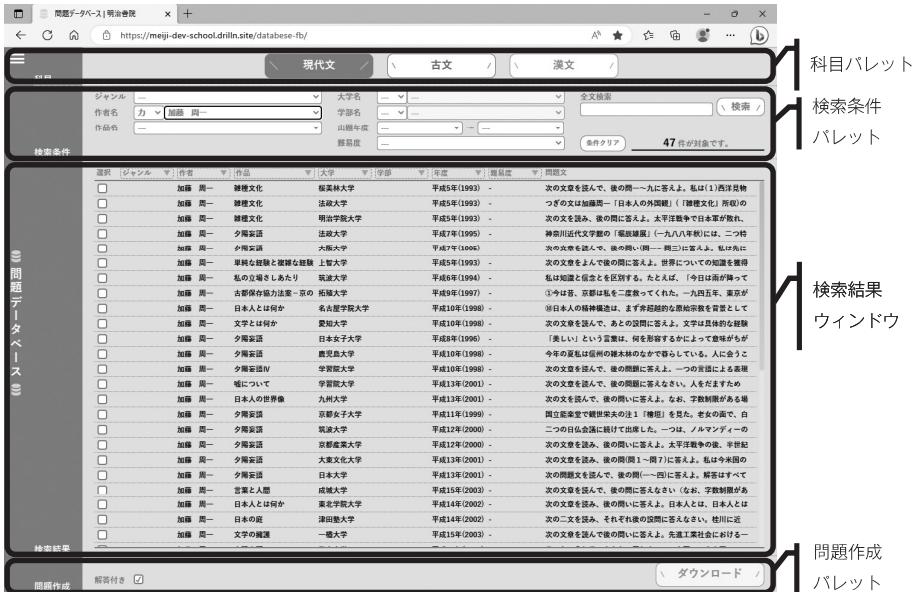
- ・画面に従ってメールアドレス、学校名、パスワード（任意）を入力してください。
※学校名は正式名称（例：○○県立○○高等学校・○○学園○○高等学校）をご入力ください。
- ・指定したメールアドレスに、登録用URLが届きます。コンテンツのうち、「問題データベース」の欄に、ご購入商品に付いているシリアルキー（8桁）をご入力ください。
- ・すぐにご利用を開始していただけます。

◆お客様個人情報の取り扱い原則

弊社にご提供頂いた個人情報について、弊社は、以下原則に従ってこれを取り扱うものとします。ただし、当該原則は法令の改正等により、予告なく変更する可能性がありますのであらかじめご了承ください。

1. 弊社は、学校登録された際のお客様情報を取り扱うにあたり、適用される法令または規範を遵守し、適宜その運用基準を見直し、改善して行くよう努めます。
2. 弊社は、お客様に個人情報を弊社の新商品のご案内、新商品の企画、その他弊社商品の品質向上およびサービスの提供・充実の為に利用させて頂きます。
3. 弊社は、個人情報保護の重要性を十分に認識しており、ご記入いただいたお客様の個人情報について、上記2に記載された目的以外での利用や、第三者への譲渡、漏洩、改ざんが行われないようその管理には細心の注意を払います。

◆基本画面と操作方法



(1) 科目パレット（現代文／古文／漢文選択）

科目を現代文／古文／漢文の中から選択します。

(2) 検索条件パレット

目的の問題を検索することができます。

検索条件は、複数組み合わせて候補を絞り込むことができます。

また、「検索語句」を入力することで問題文、設問に含まれる語句からの検索もできます。

(3) 検索結果ウィンドウ

操作の結果、条件にあった問題が表示されます。検索パレットで指定した条件以外に問題文のプレビューが表示されます。それぞれの条件項目は、並び替えすることができます。さらに詳しいプレビューは、行をクリックすることで表示されます。

検索結果の中から問題を作成する場合には、「選択」欄をチェックして候補を選びます。

(4) 問題作成パレット

解答の有無を選択し、「ダウンロード」ボタンをクリックすることでファイル出力ができます。

(5) ファイルの出力について

ファイルは rtf ファイルで出力されます。これらは MS-Word、一太郎で編集することができます。お使いの OS で rtf ファイルをどのプラグランで開くかを設定するとよく使われるソフトすぐに開くことができます。なお、rtf ファイルの保存先も原則ダウンロードフォルダですが、ブラウザ等で変更することができます。

編集アプリケーションの選択方法はお使いの OS によって異なりますが、下記手順をご参照ください。

1. [スタート] メニューの [設定] をクリックします。
2. [アプリ]、[既定のアプリ] をクリックします。
3. ページを下方向にスクロールし、[ファイルの種類ごとに既定のアプリを選ぶ] リンクをクリックします。
4. 「rtf」ファイルの既定アプリを、ご希望のアプリにご設定ください。

※なお、新しいアプリを希望する場合、該当アプリをインストールする必要があります。

◆ファイル出力時のご注意

本製品は通常、パソコンで表示困難な表記を一部置き換えて表現しています。テスト等ご利用される際は、以下の点にご注意ください。

- (1) 設問による空欄 (□) などを图形枠で表現している場合があります。これらは、文字や書式の編集操作によって移動しませんので、別途位置を調整する必要があります。
- (2) 図形枠、レイアウト枠で再現された表記は、MS-Word、一太郎のバージョンによっては問題作成時から位置がずれて表示される場合があります。
- (3) 本文中に引用される漢文は、OS（基本ソフト）が標準でサポートしていない返り点等の記号や文字を、シフト JIS の文字の組み合わせや異体字で代替しています。
- (4) 本文中に引用される漢文の再読文字については、アプリケーションの制限により文字の左側に送り仮名を配置できません。再読時の送りがなは、文字の直後に（ ）で括って表現しています。
- (5) 各問題の末尾には出典が記載されてありますが、設問によってはそれが解答となる場合があります。

◆旧製品をご利用の方へ

メニューにある「インストールチェックプログラム」をダウンロードしてください。お使いのパソコンに過去バージョンの問題データベースがインストールされていれば、Vol.8でお使いいただけるようになります。

1. 問題データベースの左上のメニューを開いて、「インストールチェックプログラム・ダウンロード」をクリックしアプリをダウロードしてください。
 2. ダウンロードしたファイルを解凍し、「db_istall_check.exe」を起動してください。
 3. プログラムが実行後、ブラウザが起動し、画面が表示されます。インストール済みのプログラムが表示されますので、内容を確認ください。
- ・過去バージョンの問題データベースCD-ROMをまだインストールしていない場合
過去バージョンの問題データベース CD-ROM をインストールするとエラーメッセージが表示される場合がありますが、エラーを無視して OK ボタンを押し、インストールを継続してください。データベースは正常にインストールされておりませんので、そのまま Vol.8 で過去バージョンのデータベースをご利用になれます。
- ・旧製品共通の注意事項
問題データベース CD-ROM の旧製品をインストールしているフォルダに新製品をインストールしないようにしてください。同一フォルダにインストールしますと、旧製品が使用できなくなります。もし同一フォルダにインストールされた場合は、旧製品を新製品と違うフォルダに再度インストールしてください。

◆外字の登録について

本製品では、漢文のレ点等を表現するにあたって、外字を用いています。

外字を有効にする際は、外字リンカー（※ 1）等のソフトを用いて、本ソフト付属の外字ファイルを登録してご利用下さい。

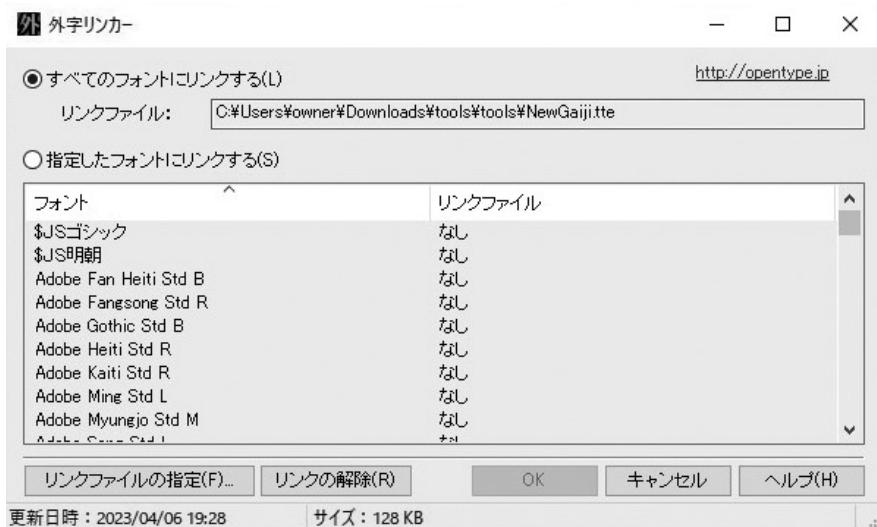
以下に代表例として外字リンカーの利用方法をご紹介します。

※1…外字リンカーは株式会社 武藤システム（<http://opentype.jp>）の製品です。

- ①問題データベース・ハンバーガーメニュー内の「外字登録プログラム・ダウンロード」をクリックし、「tools」フォルダ内、「EUDCLink.exe」をダブルクリックします。

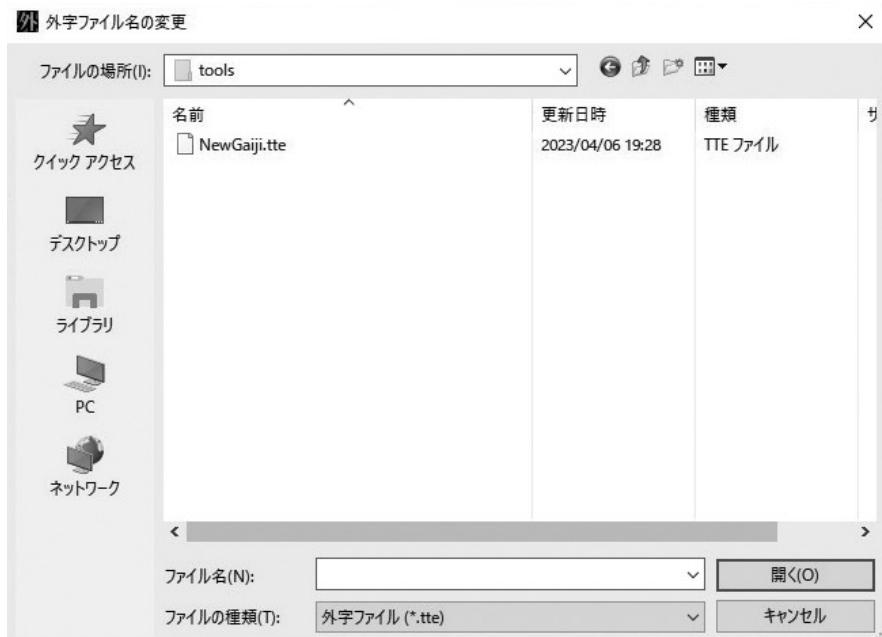
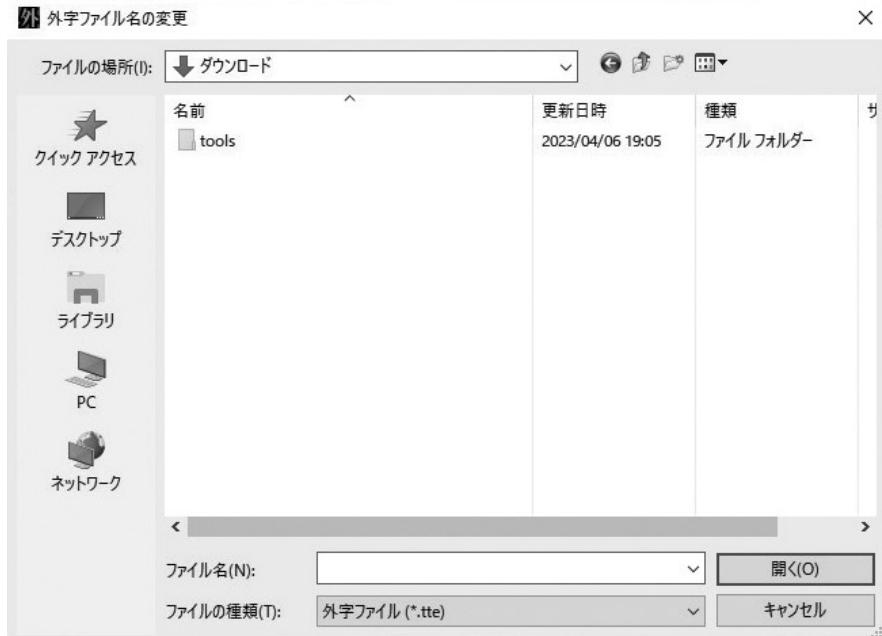


- ②「リンクファイルの指定」をクリックします。

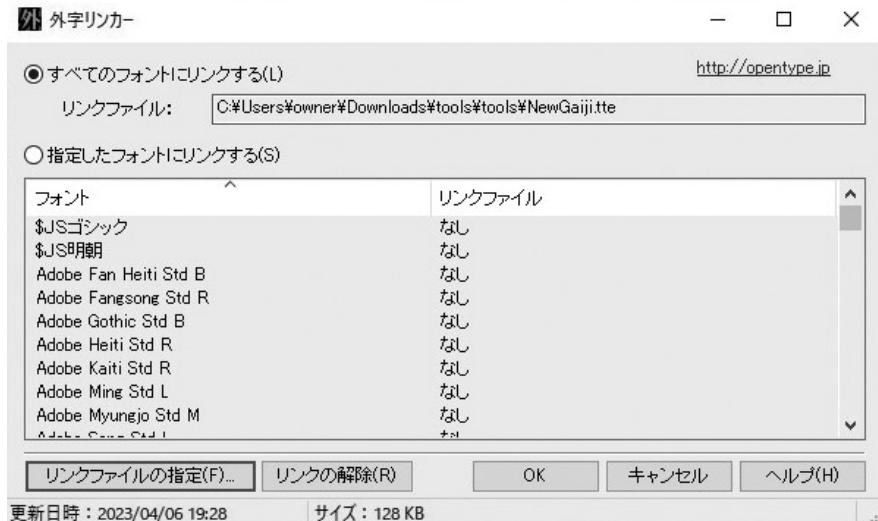


③「NewGaiji.tte」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

NewGaiji.tte は「tools」フォルダに存在します。



- ④「OK」ボタンをクリックします。



4. 付録 収録作家・作品・大学名一覧

現代文 作者別作品一覧

評論・随想

青山 拓央	心にとって時間とは何か
赤坂 憲雄	民俗知は可能か
赤瀬 達三	サインシステム計画学—公共空間と記号の体系—
芥川 龍之介／大岡 昇平	沼地／対象に迫る 私の一編「沼地」芥川龍之介
朝田 佳尚	自己撞着化する監視社会
東 浩紀	一般意志2・0
東 浩紀	観光客の哲学
阿部 公彦	スローモーション考
阿部 公彦	「論理的な文章」って何だろう？
荒谷 大輔	使える哲学 私たちを驅り立てる五つの欲望はどこから来たのか
安藤 寿康	なぜヒトは学ぶのか 教育を生物学的に考える
安藤 英由樹／渡邊 淳司	ウェルビーイングの見取り図
安藤 泰至	生命操作システムのなかの〈いのち〉—生の終わりをめぐる生命倫理問題を中心に
飯田 高	法と社会科学をつなぐ
飯田 隆	分析哲学 これからとこれまで
五百旗頭 薫	〈嘘〉の政治史
五十嵐 沙千子	この明るい場所
池内 恵	すばらしい「まだら状」の新世界
池内 了	なぜ科学を学ぶのか
池上 哲司	傍らにあること 老いと介護の倫理学
石井 美保	センザンコウの警告
石川 淳	すだれ越し
石川 淳	文章の形式と内容
石川 忠雄	私の夢 私の軌跡
石田 忠彦／坪内 逍遙	坪内逍遙研究／梅花詩集を読みて
市川 浩	身体の現象論
一ノ瀬 正樹	原因と理由の迷宮 「なぜならば」の哲学
伊藤 亜紗	手の倫理
伊藤 亜紗	手の倫理
伊藤 亜紗	「うつわ」的利他—ケアの現場から
伊藤 邦武	経済学の哲学
稻賀 繁美	絵画の臨界—近代東アジア美術史の桎梏と命運—
稻垣 栄洋	身近な雑草の愉快な生きかた／弱者の戦略／はずれ者が進化をつくる一生き物をめぐる個性の秘密—
犬飼 裕一	歴史にこだわる社会学
井上 章一	日本の醸さについて
井上 真史	カラコンコロン考
井上 優	新「ことば」シリーズ18 伝え合いの言葉
井上 靖	点は墜石の如く
井庭 崇	クリエイティブ・ラーニング
今井 むつみ	学びとは何か—〈探究人〉になるために
今井 むつみ	ことばのセンスを育てる国語教育
今福 龍太	宮沢賢治 テクノボーの叡知
今村 仁司	近代の労働觀
今村 仁司	交易する人間 (ホモ・コミュニケーション)

—贈与と交換の人間学

伊豫谷 登士翁	グローバリゼーションとは何か
煎本 孝／神野 直彦	こころの人類学—人間性の起源を探る／「分かち合い」の経済学
岩井 克人	二十一世紀の資本主義論
岩田 一成	「やさしい日本語」は何を目指すか
岩野 卓司	贈与論
岩本 由輝／徳富 蘇峰	故郷・離郷・異郷／故郷
内田 樹	サル化する世界
内田 百閑	芥子飯
内田 義彦	読書と社会科学
内田 義彦	社会認識の歩み
宇根 豊	日本人にとって自然とはなにか
宇野 邦一	政治的省察
大岡 信	日本の詩歌
大澤 真幸	恋愛の不可能について
大澤 真幸	不可能なことだけが危機をこえる
大澤 真幸	新世紀のコミュニズムへ
大竹 文雄	行動経済学の使い方
大塚 英志	「暮し」のファシズム
大西 祝	悲哀の快感
大湾 秀雄	日本の人事を科学する
岡井 隆	韻と律
岡田 曜生	音楽の聴き方
岡田 曜生	音楽の危機 《第九》が歌えなくなつた日
岡野 八代	フェミニズムの政治学
岡本 太郎	日本の伝統
小川 国夫	体験と告白
小川 誉子美／福沢 謙吉	蚕と戦争と日本語／福翁自伝
沖 公祐	「富」なき時代の資本主義
重田 園江	フーコーの風向き
香川 雅信	江戸の妖怪革命
柿木 伸之	共生を哲学する—他者と共に生きるために
笠井 翼	カラダという書物
鹿島 茂	新道徳論・幸福の条件
柏木 博	日用品の文化誌
柏木 博	「しきり」の文化論
加藤 典洋	どんなことが起こってもこれだけは本当だ、ということ。幕末・戦後・現在
加藤 尚武	カレル・チャベック『ロボット』ヒトはその存在を失う前に存在理由を失う
かどや ひでのり	かどやひでのり 識字の社会言語学
亀田 達也	モラルの起源
唐沢 かおり	心はいかに自己と他者をつなぐのか
柄谷 行人	世界史の実験
刈部 直	生と死を見つめる眼
川上 弘美	生きていることの申し訳なさ
川崎 賢子	成熟した読者のための吉屋信子
川田 順造	曠野から アフリカで考える
川平 敏文	徒然草—無常観を超えた魅力
河本 英夫	哲学の練習問題
河本 英夫	経験をリセットする 理論哲学から行為哲学へ
岸 政彦	はじめての沖縄
岸田 秀	幻想の未来
北野 圭介	データ、情報、人間

貴戸 理恵 「コミュ障」の社会学
 宜野座 菜央見 モダン・ライフと戦争
 木村 覚 笑いの哲学
 久保田 淳 定家十二月
 隈 研吾 小さな建築
 隈 研吾 点・線・面
 隈 研吾 自然な建築
 熊代 亨 健康的で清潔で、道徳的な秩序ある社会の不自由さについて
 倉谷 滋 怪獣生物学入門
 桑子 敏雄 何のための「教養」か
 郡司 ベギオ 幸夫 天然知能
 幸田 文 すがの
 河野 哲也 境界の現象学
 河野 哲也 善悪は実在するか
 古賀 徹 デザインに哲学は必要か
 國分 功一郎 中動態の世界 意志と責任の考古学
 小坂井 敏晶 神の亡靈
 小塙 莊一郎 A.I の時代と法
 小西 甚一 「道」——中世の理念
 小林 秀雄 骨董
 小松 和彦 妖怪学新考 妖怪からみる日本人の心
 小松 理虔 新復興論
 子安 宣邦／武内 義雄 近代知と中国認識／老子原始
 小山 清 井伏鱒二の生活と意見
 西郷 信綱 日本古代文学史
 西條 玲奈 口ボットとぬいぐるみの距離感から考え
 る人と物の関係性
 齊藤 了文 事故の哲学
 最果 タヒ 人間のいる場所
 佐伯 啓思 「脱」戦後のすすめ
 佐伯 啓思 死にかた論
 酒井 敏 京大的アホがなぜ必要か
 酒井 直樹 希望と憲法
 佐藤 卓己 流言のメティア史
 佐藤 俊樹 近代・組織・資本主義
 佐藤 弘夫 日本人と神
 さやわか 排除のゲーム史
 志賀 直哉 閑人妄語
 品川 哲彦 哲理学入門
 篠原 雅武 全—生活論 転形期の公共空間
 柴田 翔 闊歩するゲーテ
 清水 知子 ティズニーと動物
 懇改 康之 ミシェル・フーコー
 須賀 敦子 となり町の山車のように
 須賀 敦子 トリエステの坂道
 鈴木 一人 深まる世界秩序の不確実性
 鈴木 謙介 ウェブ社会のゆくえ
 鈴木 貞美 鶴長明——自由のこころ
 鈴木 晶子 智恵なすわざの再生へ—科学の原罪—
 鈴木 透 スポーツ国家アメリカ
 鈴木 一謙 草稿へと戻る
 瀬山 士郎 数学 想像力の科学
 全 卓樹 銀河の片隅で科学夜話
 互 盛央 書物はどこから来て、どこに向かうのか
 高階 秀爾 増補 日本美術を見る眼—東と西の出会い
 高規 泰郎 大坂堂島米市場 江戸幕府V S市場経済
 高橋 和巳 〈邪説〉について
 高橋 和巳 人間にとつて
 高橋 和巳／野上 豊一郎 漢石における政治／日本文學大辞典
 高浜 虚子 俳句の作りよう

竹田 青嗣 ヨーロッパ認識論における「パラダイムの変更」
 武満 徹 影絵の鏡
 田中 美知太郎 直言、そして考察—今日の政治的関心
 田辺 明生 グローバル市民社会
 谷本 奈穂 恋愛の社会学
 多和田 葉子 雲をつかむ話
 千葉 俊二／村上 春樹 物語のモラル—谷崎潤一郎・寺田寅彦など／壁と卵
 角田 由紀子 性と法律
 坪井 秀人 ポストバブルの「アブジェクト」—「キッキン」から「OUT」へ
 坪内 稔典 坪内稔典の俳句の授業
 鶴岡 真弓 「芸術人類」の誕生
 鶴岡 真弓 小モ・オルナートウス：飾るヒト
 出口 久徳 「役に立つ」古文
 東畑 開人 居るのはつらいよ ケアとセラピーについての覚書
 ドナルド・キーン 二つの母国に生きて
 ドミニク・チェン 遠隔でも「共に在る」感覚 入力見えるチャット、関係豊かに
 ドミニク・チェン 未来をつくる言葉—わかりあえなさをつなぐために—
 中井 正一 美学入門
 長尾 真 人工知能と人間
 中川 成美 戦争をよむ 70冊の小説案内
 中沢 新一 ミクロコスモス！——夜の知恵
 中澤 渉 日本の公教育
 中谷 文美 働く——性別役割分業の多様性
 永積 安明 徒然草を読む
 中村 雄二郎 藝術集Ⅱ
 中村 雄二郎 臨床の知とは何か
 中屋敷 均 科学と非科学 その正体を探る
 夏目 漱石 虚子著「鶴頭」序
 夏目 漱石 子規の画
 西 きょうじ さよなら自己責任
 西 成彦 マゾヒズムと警察
 西川 祐子 借家と持ち家の文学史
 西谷 修 理性の探求
 西谷 啓治 忘れ得ぬ言葉
 西平 直 ライフサイクルの哲学
 野家 啓一 パラダイムとは何か
 野口 雅弘 マックス・ウェーバー
 信原 幸弘 情動の哲学入門 價値・道徳・生きる意味
 野間 秀樹 言語存在論
 橋爪 大三郎 正しい本の読み方
 橋爪 大三郎 人間にとって教養とはなにか
 長谷川 樹 『こゝろ』の深層
 長谷川 嘉 都市廻廊 あるいは建築の中世主義
 長谷部 恒男 憲法の imagination
 波多野 誠余夫 社会認識における経験と学習
 帚木 蓬生 ネガティブ・ケイバビリティ 答えの出ない事態に耐える力
 浜田 寿美男 「私」とは何か
 林 京子 長い時間をかけた人間の経験
 原 広司 集落への旅
 塙 幸枝 超音波写真と胎児のイメージ
 塙 幸枝 人間にとつてコミュニケーションとは何か
 檜垣 立哉／藤原 辰史 食べることの哲学／食べるはどういうことか
 曲高 智彦 「歴史的に考える」ことの学び方・教え

日野 啓三	方 断崖にゆらめく白い草の群	森 正人	龍蛇と菩薩 伝承文学論
日野 啓三	迷宮庭園	森田 真生	数学する身体
日比 嘉高	声の複製技術時代	森本 あんり	異端の時代
平川 祐弘	日本語は生きのびるか	森本 あんり	不寛容論—アメリカが生んだ「共存」の哲学—
平野 啓一郎	日本の読み方 スロー・リーディングの実践	矢田部 英正	坐の文明論
福田 恒存	一匹と九十九匹と	柳 広司	小説の起源—プラトン『ソクラテスの弁明』
藤垣 裕子	専門知と公共性—科学技術社会論の構築へ向けて—	柳 宗悦	蓑のこと
藤田 真一	蕪村	柳田 國男	民間伝承論
藤原 卓史	分解の哲学	矢野 智司	越境する動物がもたらす贈物
藤原 卓史	子どもの商品化に抗する思想	山内 朋樹	都市のライオン
藤原 卓史	食を聴く	山岸 俊男	信頼の構造—こころと社会の進化ゲーム
藤本 隆宏	日本のもの作り哲学	山極 寿一	スマホを捨てたい子どもたち
藤原 洋	数学力で国力が決まる	山口 謙司	日本語の奇跡—〈アイウオ〉と〈いろは〉の発明
船木 亨	いかにして思考するべきか?	山崎 正和	大停滞の時代を超えて
船越 幹央	看板の世界—都市を彩る広告の歴史—	山崎 正和	リズムの哲学ノート
古井 由吉	漱石の漢詩を読む	山路 愛山	明治文学史
古田 徹也	不道徳的倫理学講義	山田 俊治	大衆新聞がつくる明治の〈日本〉
古田 徹也	言葉の魂の哲学	山田 登世子	賛美の条件
古田 亮	日本画とは何だったのか 近代日本画史論	山竹 伸二	ひとはなぜ「認められたい」のか—承認不安を生きる知恵
保坂 和志	未整理・未発表と形	山梨 正明	修辞的表現論
堀田 善衛	美しきもの見し人は	山室 信一	モダン語の世界へ—流行語で探る近現代
堀江 敏幸	一階でも二階でもない夜	山本 圭一	現代民主主義
マイケル・エメリック/多和田 葉子	透明白人間、翻訳を語る／ある翻訳家への手紙	山本 貴光	文学問題 (F + f) +
前田 健太郎	女性のいない民主主義	山本 義隆	重力と力学的世界
前田 英樹	愛読の方法	湯浅 博雄	贈与の系譜学
真木 悠介	彩色の精神と脱色の精神	湯川 秀樹	旅人
松沢 裕作	生きづらい明治社会—不安と競争の時代	湯川 秀樹	知魚樂
松嶋 健	ケアと共同性—個人主義を超えて	養老 孟司	人間科学
松村 圭一郎	贈り物と負債—経済・政治・宗教の交わるところ	横山 泰子	四谷怪談は面白い
松本 健太郎	「複数の状態」にひらかれたデジタル写真をどう認識するか	吉田 修一	月夜のダイニング
間宮 陽介	額縁の空間論	吉見 俊哉	平成史講義
丸山 真男	陸羯南一人と思想	吉見 俊哉	平成時代
三浦 隆宏	共生の作法としての対話	吉本 隆明	国語の教科書
三浦 つとむ	日本語はどういう言語か	四方田 大彦	「かわいい」論
三島 由紀夫	いかにして永生を?	若桑 みどり	イメージの歴史
三島 由紀夫	陶酔について	鷺田 清一	老いの空白
三島 由紀夫	廃墟について	鷺田 清一	だれのための仕事 労働 vs 余暇を超えて
見田 宗介	社会学入門—人間と社会の未来	鷺田 清一	濃霧の中の方向感覚
三中 信宏	系統樹思考の世界—すべてはツリーとともに	鷺田 清一	つかふ 使用論ノート
港 千尋	インフラグラム	鷺田 清一	〈ひと〉の現象学
港 千尋	風景論	鷺田 清一	つかふ 使用論ノート
港 千尋	書物の変	早稻田大学	大衆の起源
峯 陽一	2100年の世界地図—アフリシアの時代	渡辺 京二	まちあるき文化考
宮崎 克己	ジャポニスム 流行としての「日本」	渡辺 裕	感性文化論 〈終わり〉と〈はじまり〉
宮下 純	プライバシーという権利—個人情報はなぜ守られるべきか	渡辺 雅子	の戦後昭和史
村上 靖彦	交わらないリズム	渡部 泰明	納得の構造—日米初等教育に見る思考表現のスタイル—
村上 陽一郎	〈死〉の臨床学 超高齢社会における「生」と「死」	渡辺 靖	和歌史 なぜ千年を越えて続いたか
村上 陽一郎	文化としての科学/技術	和辻 哲郎	〈文化〉を捉え直す—カルチュラル・セキュリティの発想
村田 沙耶香	気持ちよさという罪		城
茂木 健一郎	思考の補助線		
森 博嗣	悲観する力		
		小説	
		芥川 龍之介	少年
		朝井 まかで	グッドバイ
		伊集院 静	麦を噛む

内田 百閒 暁途
 梅崎 春生 突堤にて
 江國 香織 子供たちの晩餐
 大崎 梢 海に吠える
 小川 洋子 乙とり
 温 又柔 好去好来歌
 梶井 基次郎 冬の日
 加能 作次郎 羽織と時計
 菊池 寛 大島が出来る話
 木山 捷平 うけとり
 国木田 独歩 画の悲み
 久米 正雄 虎
 黒井 千次 庭の男
 黒井 千次 声の山
 小池 昌代 水鏡
 幸田 文 いつまでも子供じゃないわ
 佐藤 春夫 蟻の大旅行
 志賀 直哉 暗夜行路
 重松 清 ある町に、とても……
 重松 清 魔乃学習
 重松 清 正
 島木 健作 バナナの皮
 ジャッキー・フレンチ／さくま ゆみこ ヒットラーの
 むすめ（新装版）

竹西 寛子 五十鈴川の鴨
 太宰 治 葉桜と魔笛
 太宰 治 畜犬談
 谷崎 潤一郎 少年
 多和田 葉子 雪の練習生
 多和田 葉子 地球にちりばめられて
 永井 龍男 胡桃割り
 中島 敦 文字禍
 中島 敦 狐憑
 中島 京子 やさしい猫
 夏目 漱石 三四郎
 林 京子 トリニティからトリニティへ
 原 民喜 駕
 古井 由吉 春の坂道
 古井 由吉 先導獸の話
 古井 由吉 杏子
 牧野 信一 サンニー・サイド・ハウス
 三島 由紀夫 金閣寺
 村田 沙耶香 タダイマトビラ
 森 浩美 家族連写
 楊 逸 すき・やき
 湯浅 克衛 カンナニ
 柳 美里／川端 康成 家族シネマ／化粧

古文 ジャンル別作品別題名一覧

物語			
伊勢物語	第二二段	源氏物語	手習
伊勢物語	第六五段	浜松中納言物語	巻一
大和物語	九一段	堤中納言物語	虫めづる姫君
大和物語	一〇〇段 / 一〇一段	堤中納言物語	はいづみ
大和物語	一〇五段	夜の寝覚	巻一
大和物語	一四六段	夜の寝覚	巻二
大和物語	一五七段	狹衣物語	巻一
大和物語	一六八段	狹衣物語	巻四
大和物語	一七二段	住吉物語	上
大和物語／俊頬脳		住吉物語	下
平中物語	二四	風につれなき	上巻
平中物語	二五	昔の衣	冬
うつぼ物語	俊蔭	石清水物語	上巻
うつぼ物語	忠こそ	小夜衣	
うつぼ物語	あて宮	なよ竹物語絵巻	第五段 / 第六段
うつぼ物語	内侍のかみ	兵部卿物語	
うつぼ物語	楼の上	西行物語	巻一
うつぼ物語／古今和歌集		藤の衣物語絵巻	第一七段
落窓物語	巻一	別本八重律	
落窓物語	巻二	磯崎	
源氏物語	帚木		
源氏物語	末摘花	日記・紀行	
源氏物語	紅葉賀	土佐日記／古今和歌集	
源氏物語	明石		
源氏物語	蓬生	蜻蛉日記	承平五年一月
源氏物語	絵合	蜻蛉日記	安和元年九月
源氏物語	薄雲	蜻蛉日記	安和二年一一月～天禄元年三月
源氏物語	少女	蜻蛉日記	天禄元年四月～六月
源氏物語	真木柱	和泉式部日記	天禄元年六月
源氏物語	若菜上	紫式部日記	
源氏物語	夕霧	更級日記	上洛の旅
源氏物語	紅梅	更級日記	家居の記
源氏物語	椎本	更級日記	物語での記
源氏物語	浮舟	讃岐典侍日記	上
		讃岐典侍日記	下

土御門院女房日記

うたたね

弁内侍日記	鬼の間の人音おめたる鬼
みやぢのわかれ	建治元年
十六夜日記	二
春の深山路	
中務内侍日記	上
とはざがたり	巻四
小島のくちずさみ	
道行きぶり	

歴史物語・軍記物語

栄花物語	巻五
栄花物語	巻七
栄花物語	巻八
栄花物語	巻一三
栄花物語	巻一六
栄花物語	巻二七
栄花物語／千載和歌集	巻二十七
大鏡	第一巻／第二巻
大鏡	第二巻
大鏡	第三巻
大鏡	第四巻
大鏡	第五巻
大鏡／与微之書	
今鏡	第四
今鏡	第六
今鏡	第七
増鏡	第九
増鏡	第一三
増鏡／とはざがたり	
神皇正統記	
保元物語	下
平治物語	下
平家物語	巻第三
平家物語	巻第五
平家物語	巻第六
承久記	巻下
太平記	巻第五
曾我物語	巻第一
曾我物語	巻第三
曾我物語	巻第四
曾我物語	巻第六
義経記	巻五

説話

今昔物語集	巻五 第一四
今昔物語集	巻一二 第二七
今昔物語集	巻一九 第二四
今昔物語集	巻二〇 第四
今昔物語集	巻二四 第五一
今昔物語集	巻二八 第一五
今昔物語集	巻三一 第五
中外抄／古事談	
古本説話集	上 二
古本説話集	上 二七
古本説話集	下 五三
古本説話集	下 六〇
古本説話集／小右記	
発心集	巻二 二
発心集	巻六 一
発心集	巻八 八

発心集

巻八 一一

唐物語

第一四

平家公達草紙／明日記

統古事談 巻二 臣節 二四

宇治拾遺物語 巻二の四

宇治拾遺物語 巻三の九

宇治拾遺物語 巻六の七

宇治拾遺物語 巻七の一

宇治拾遺物語 巻七の二

宇治拾遺物語 巻一一の一ニ

宇治拾遺物語 巻一二の一ニ

宇治拾遺物語 巻一三の二

宇治拾遺物語 巻一四の九

宇治拾遺物語／源家長日記

閑居友 上 一

閑居友 上 一四

閑居友 下 五

今物語 亀井の尼

十訓抄 第一 七

十訓抄 第一 二八

十訓抄 第一 四五

十訓抄 第四 二

十訓抄 第四 三

十訓抄 第六 一九

十訓抄 第一〇 四九・五〇

十訓抄／史記 第一 四一

古今著聞集 卷五 一七七

古今著聞集 卷七 二八六

古今著聞集 卷九 三四〇

古今著聞集 卷一〇 三七八

古今著聞集 卷一六 五二〇

沙石集 卷一ノ七

沙石集 卷二ノ六

沙石集 卷三ノ三

沙石集 卷五ノ九

沙石集 卷七ノ一三

沙石集 卷八ノ三

撰集抄 卷九ノ一ニ

江談抄 卷七 第一四

春日権現記 第三の六三

春日権現記 小男の草子

枕草子

二一段

枕草子 八〇段

枕草子 一五二段

枕草子 二六〇段

方丈記 閑居の気味

徒然草 一三四段

徒然草 一五七段

評論

俊頼齋脳

上巻

袋草紙

四／五／六／七

無名草子

六〇／六一

無名草子

上

無名草子

七〇

無名抄

七一

八雲御抄	卷第六
花鏡	知智道事
正徳物語	上 二五
正徳物語	下 八八
ささめごと	

和歌・歌謡

伊勢集

四条宮下野集

成尋阿闍梨母集

後拾遺和歌集 九四一 / 九四二 / 九四三 / 九四八 /

九五一

御裳濯河歌合／宮河歌合／文選

建礼門院右京大夫集

建礼門院右京大夫集

—〇八 / —〇九

梁塵秘抄口伝集

卷第一〇

近世小説

小敷盛絵巻

百物語／古今和歌集

かなめいし 中巻 七

浮世物語 卷三 九

一休ばなし 卷三

宿直草 卷五 第四

西鶴諸国ばなし 卷五の一

雨月物語 卷之五

雨月物語／史記

桐の葉

月のゆくへ

怪世談

飛頭姫

山吹物語

近世評論

用心私記

歌意考

歌意考

漢文ジャンル別作品別題名一覧

経部・書類

春秋左氏伝

襄公三一年

春秋左氏伝

昭公二〇年一二月

経部・詩類

韓詩外伝

卷二

経部・四書類

論語集註

卷一

史部・正史類

史記

卷四

史記

卷七六

史記

卷一一七

史記

卷一二六

漢書

卷七一

後漢書／菅原文時／宇治拾遺物語

三国志／九州春秋／宋琬

明史／明史藁

史部・編年類

資治通鑑

卷四九

国歌八論余言
文照聞書／古今和歌集
百人一首一夕話 卷の三

俳文・俳論

風俗文選 卷六
我春集

近世隨筆・紀行・日記・書簡

紫の一本	卷一
駿台雜話	卷一
常山紀談	卷一二
真葛が原	七
紀行	北南
折々草	春の部
春湊浪話	
老の幸	
西遊記	卷之七
玉勝間	三の巻
閑田次筆	巻二
琴後集	巻一〇
北辺隨筆	巻之四
落葉物語	一二
しりうごと／古今和歌集	
北越雪譜	
権園文集	旅泊
東海紀行／伊勢物語	
松蔭日記	九
菅笠日記	下巻
ゆきかひ	

その他

和俗童子訓	巻之一
鈴録	
続近世畸人伝	馬郎孫兵衛
墨汁一滴	

史部・雜史類

国語	巻第四
国語	巻第一一〇
戦国策	巻第四
戦国策	巻第六
貞觀政要	巻二
貞觀政要	巻五
帰田録	巻一
邵氏聞見録	巻一九
東軒筆錄／剡溪漫筆	
邵氏聞見後錄	巻三〇

史部・伝記類

列女伝	巻六
列仙伝	下巻
宋名臣言行録	後集二巻

子部・儒家類

孔子家語	巻五
荀子	一一
新序	巻二
説苑	巻七

説苑	第一一
新論	第五
顏氏家訓	第一二
顏氏家訓	第一六
夢溪筆談	卷一四
夢溪筆談	卷一七
荀子集解	序

子部・法家類

韓非子	第二二
韓非子	第三〇
莊陰比事	卷上

子部・雜家類

墨子	卷之一二
呂氏春秋	卷一九
呂氏春秋	卷一九
淮南子	卷一八
淮南子	卷一九
東斎記事	卷五
東坡志林	卷二
老學庵筆記	卷九
齊東野語	卷七
閑情偶寄	種植部

子部・小説家類

搜神記	卷四
世說新語	第一六
世說新語	第一九
世說新語	第二三
世說新語	第二七
幽明錄	一七九
宣室志	第三卷
太平廣記	氣義
綠窗新話	卷上
癸辛雜識	統集下
權子	常不輕
閻然堂類纂	卷二
子不語	卷二
子不語	卷一六
閱微草堂筆記	卷一八
右台仙館筆記	卷六

子部・道家類

莊子／海人のかる藻

集部・詩

謝靈運	田南樹園激流植接
韓愈	落齒
劉禹錫	賞牡丹
歐陽脩／韓非子	題蝶夢園圖卷用董思翁自書詩韻
蘇軾／論語／朋九万	
阮元	

集部・文

劉勰	文心雕龍
吳均	續齊諧記
柳宗元	鵠說
歐陽脩	朋黨論
歐陽脩	送徐無党南歸序
王安石	原過
蘇軾	稼說
蘇軾	黃州快哉亭記
計有功	杜牧
朱熹	論語譏會說
陸九淵	毋友不如己者
魏慶之	假爍 總論
宋濂	送東陽馬生序
劉基	苦齋記
王守仁	過改
陶望齡	養蘭說
袁中道	論性
魏禧	瓶庵小伝
仇兆鰲	杜詩詳注
方苞	左忠毅公逸事
袁枚	俟戒

集部・日本漢詩文

菅原道真	請令諸公卿議定遣唐使進止狀
菅原文時	封事三箇條
木下公定	桑華蒙求
木下公定／史記	
井上金峨	霞城講義
佐藤一斎	古瓦譜引
広瀬淡窓	題太白画像
大槻磐渓	近古史談
女学読本	原恭胤妻

分野別大学一覧

現代文

愛知大学	畿央大学
青山学院大学	九州大学
亜細亜大学	京都大学
宇都宮大学	京都産業大学
大阪大学	京都女子大学
岡山大学	近畿大学
お茶の水女子大学	熊本大学
尾道市立大学	慶應義塾大学
香川大学	神戸大学
学習院大学	神戸親和女子大学
金沢大学	國學院大学
関西大学	駒澤大学
関西学院大学	埼玉大学
	静岡大学

島根大学

上智大学	千葉大学
白百合女子大学	中央大学
信州大学	筑波大学
成蹊大学	津田塾大学
成城大学	東海大学
聖心女子大学	東京女子大学
清泉女子大学	東京大学
西南学院大学	東京理科大学
専修大学	同志社女子大学
センター試験	同志社大学
大学入学共通テスト	東北学院大学
大学入試センター試験	東北大
高崎経済大学	東洋大学

千葉大学

中央大学	千葉大学
筑波大学	千葉大学
津田塾大学	千葉大学
東海大学	千葉大学
東京女子大学	千葉大学
東京大学	千葉大学
東京理科大学	千葉大学
同志社女子大学	千葉大学
同志社大学	千葉大学
東北学院大学	千葉大学
東北大	千葉大学
東洋大学	千葉大学

長崎大学	鹿児島大学	東京大学	愛知県立大学
名古屋大学	神奈川大学	東京都立大学	愛知大学
南山大学	金沢大学	同志社女子大学	愛媛大学
日本大学	関西大学	同志社大学	大阪大学
一橋大学	関西学院大学	東北大学	岡山大学
広島大学	関東学院大学	東洋大学	お茶の水女子大学
福井県立大学	岐阜大学	富山大学	学習院大学
福岡大学	九州大学	名古屋市立大学	金沢大学
佛教大学	京都産業大学	名古屋大学	九州大学
防衛医科大学校	京都女子大学	奈良女子大学	熊本大学
防衛大学校	京都大学	南山大学	神戸大学
法政大学	京都府立大学	新潟大学	國學院大学
北海道大学	近畿大学	日本女子大学	埼玉大学
三重大学	熊本大学	日本大学	静岡大学
宮城教育大学	甲南大学	一橋大学	上智大学
宮崎大学	神戸大学	弘前大学	大学入学共通テスト
明治学院大学	國學院大学	広島大学	大学入試センター試験
明治大学	駒澤大学	福岡女子大学	高崎経済大学
山形大学	埼玉大学	福岡大学	千葉大学
立教大学	静岡大学	福島大学	中央大学
立命館大学	上智大学	佛教大学	筑波大学
琉球大学	昭和女子大学	防衛大学校	東京学芸大学
早稲田大学	白百合女子大学	法政大学	東京大学
	信州大学	北海道大学	東北大学
	成蹊大学	三重大学	名古屋大学
	聖心女子大学	宮崎大学	奈良女子大学
	清泉女子大学	明治学院大学	南山大学
	西南学院大学	明治大学	弘前大学
	専修大学	名城大学	広島大学
	大学入学共通テスト	山梨大学	法政大学
大阪公立大学	大学入試センター試験	立教大学	北海道大学
大阪市立大学	高崎経済大学	立命館大学	三重大学
大阪大学	千葉大学	龍谷大学	明治大学
大妻女子大学	中央大学	早稲田大学	山梨大学
岡山大学	筑波大学		立命館大学
お茶の水女子大学	東京学芸大学		早稲田大学
学習院大学	東京女子大学		

古文

愛知教育大学
愛知大学
青山学院大学
宇都宮大学
愛媛大学
大阪公立大学
大阪市立大学
大阪大学
大妻女子大学
岡山大学
お茶の水女子大学
学習院大学

漢文

愛知教育大学

げんだいぶんもんだい
現代文問題データベース Vol.8 令和 2~4 年度版
こぶん かんぶんもんだい
古文・漢文問題データベース Vol.8 令和 2~4 年度版

し ょう
使用マニュアル

令和 5 年 5 月 10 日 発行

編 者 明治書院
めいじじょいん
発行者 三樹 蘭

発行所 株式会社 明治書院
〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-7
TEL : 03-5292-0117 FAX : 03-5292-6182
©MEIJISHOIN 2023 MADE IN JAPAN